

スポーツ事業

Sports Business

- 2003年に住友ゴム工業(株)から分社したダンロップスポーツ(株)*が中心となり、ゴルフ用品ではクラブやボールなどを、テニス用品ではラケットやボールなどを製造・販売しています。
- 主力のゴルフ用品では、「XXIO(ゼクシオ)」「SRIXON(スリクソン)」「Cleveland Golf(クリーブランドゴルフ)」の三つのブランドでグローバルに展開しています。
- ダンロップスポーツ(株)は、東京証券取引所市場第一部に上場しています。

*2012年5月、SRIスポーツ(株)はダンロップスポーツ(株)に社名変更しました。



No.1

2012年メーカー別国内出荷額

- ・ゴルフクラブ ・ゴルフボール
- ・硬式テニスラケット(他社と同額で首位)
- ・硬式テニスボール

(注)2013年版スポーツ産業白書(矢野経済研究所)の2012年見込みシェア



XXIO

ゴルフ用品の主力ブランド「ゼクシオ」は、日本、韓国、中国などで多くのゴルファーから支持をいただいています。

世界 **24** 力国 **360** 名

ダンロップスポーツ(株)と物品使用契約を結ぶプロゴルファーの数

(注)2013年4月30日現在



SRIXON

プロ・上級者向けとして生まれた「スリクソン」ブランドのゴルフ用品は、国内外のツアープロに愛用され、その勝利に貢献しています。



Cleveland GOLF

1979年に米国で誕生した「クリーブランドゴルフ」。定評あるウエッジは米国で高いシェアを有しています。



数多くの国内主要大会で使用されている硬式テニスボール

2012年12月期の業績

当期のスポーツ事業の売上高は、前期比5.1%増の613億46百万円となりました。営業利益は同22.7%増の44億65百万円となりました。

ゴルフ市場は、国内においては東日本大震災の後に落ち込んでいた需要の回復に勢いがみられず、市況は低調に推移しましたが、海外においては北米市場で市況の改善がみられました。

このようななか、国内においては、主力のゴルフクラブ「ゼクシオ セブン(7代目ゼクシオ)」が好調に推移し、プロ・上級者向けゴルフクラブの新商品「スリクソンZ」シリーズも好調でした。ゴルフボールでは、飛距離性能を高めた新商品「ゼクシオ LX」を発売するなど拡販に注力しました。これらの結果、ゴルフクラブ、ゴルフボールともに店頭販売シェアは年間No.1*となりました。

海外においては、2012年2月に中国の上海に事務所を開設し、10月にはタイの販売会社が営業を開始するなど、成長が期待されるアジア地域での事業強化に努めました。また、欧米では「クリーブランドゴルフ」のゴルフクラブ新商品や「スリクソン」のゴルフボールを中心に積極的な販売活動を進めました。

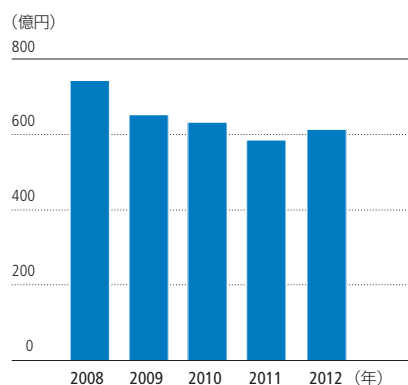
*矢野経済研究所調べによる金額シェア

2013年12月期の見通し

国内ではゴルフ・テニス用品市場の縮小傾向が続いていることに加え、海外でも厳しい競争が続くなど、今後も厳しい状況が予想されるなか、成長のスピードを加速し、ゴルフ用品を中心としたグローバルな事業展開を進めてまいります。

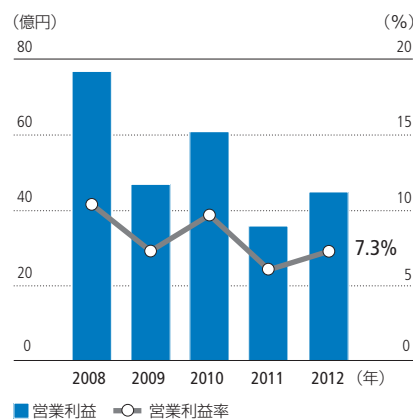
売上高

613 億円 前期比
+5.1%



営業利益および営業利益率

45 億円 前期比
+22.7%



売上高内訳

	2011年	2012年	前期比
クラブ	273	299	+10%
ボール	119	123	+3%
シューズ・アクセサリ他	79	78	-0%
ゴルフ用品	470	500	+6%
テニス用品	61	65	+7%
ライセンス収入	4	4	+2%
スポーツ用品	535	569	+6%
その他	49	45	-7%
合計	584	613	+5%

(注) 億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示